自治医科大学附属病院　診療科別プログラム　フォーマット

初期研修医（ジュニアレジデント）		
1	診療科名	眼　科
2	診療科紹介	自治医大眼科は県内の眼科基幹病院のひとつとして高度な医療を提供しています。白内障手術、硝子体手術、斜視手術など年間２０００件以上の手術を行っております。各分野のエキスパートが指導し、経験できる症例、内容が多岐にわたっていることが特徴です。
3-3	臨床研修指導医	川島秀俊、牧野伸二、高橋秀徳、新井悠介、渡辺芽里
4	研修概要（特徴）	自治医大眼科での研修の特徴としては、一人の研修医に一人の指導医を任命し、いわゆるマンツーマン型で眼科の臨床の基礎から段階的に責任を持って指導するシステムを採用していることです。そして患者さんの利益と安全を最優先としつつ可能な限り早期から診療に当たります。研修中に身につけた技術を最大限に発揮して、診断にこぎつける努力をする。これが最も重要です。また、多くの眼科的手技を経験し習得できます。
5	研修内容（方略）	（１）眼疾患、病態の特徴の理解 （２） 患者、家族への対応の仕方　重症度、患者背景、家族状況などに配慮した的確な対応 （３）一般診療、治療方針決定の過程 主訴、徴候、視力検査、前眼部検査、眼底検査などから、医師としてどう判断し、何を考え、どう治療するか　一連の流れを研修する
6	到達目標	(1)一般目標（GIO）　一般目標 （１）知識の到達目標　主要疾患の診断と治療に必要な知識を習得する （２）技能の到達目標 　眼科診察法、検査法を習得して、主要疾患の診断、治療が理解できるようにする （３）マナー、態度など 　医の倫理、チーム医療、患者およびその家族との人間関係に配慮した診療を行う
		（2）個別目標（SBO）　個別目標　眼科一般検査の習得のもと、各眼科疾患の理解を深め、非観血的治療、観血的治療までの一貫した診療体系を習得する（日本眼科学会専門医制度研修項目に準拠）
7	週間スケジュール	
7-1	月曜日（午前）	外来　　回診
7-2	月曜日（午後）	専門外来　　手術
7-3	火曜日（午前）	外来　　手術
7-4	火曜日（午後）	専門外来　　手術　　カンファランス
7-5	水曜日（午前）	外来　　手術
7-6	水曜日（午後）	専門外来　　手術　　NICU回診
7-7	木曜日（午前）	外来　　手術
7-8	木曜日（午後）	専門外来　　手術　　回診
7-9	金曜日（午前）	外来　　専門外来　　手術
7-１０	金曜日（午後）	専門外来　　手術

9	経験できる症例	期間中に経験できる症例の平均モデルとしては、外来診療：30人／日、病棟診療では直接の指導医とともに白内障、緑内障、網膜硝子体疾患、斜視などの小児眼科疾患を中心に6～8人／週が想定される
10	指導医からのメッセージ	白内障手術の生体外実習を定期的に行っています。積極的に研修にあたることで一般外来診療、手術助手として多くの症例を経験することが可能です。ぜひ一緒に頑張りましょう。